

2019年(令和元年)度 第10回理事会議事録

日時：2019年（令和元年）9月20日（金）～10月1日（火）

方法：電子メールによるメール会議の形で行なわれた。

出席者：八木沼洋行（理事長）、渡辺雅彦、西 真弓、野田泰子、牛木辰男（以上、常務理事）、天野 修、大塚愛二、岡部繁男、尾崎紀之、小澤一史、城戸瑞穂、小路武彦、佐藤 真、篠田 晃、千田隆夫、福田孝一、藤山文乃、堀 修、八木秀司（以上、理事）、木山博資、藤本豊士（以上、監事）

I. 審議事項

1. 議事録署名人の件

定款第39条に基づき、木山博資 監事と藤本豊士 監事に依頼することが確認された。

2. 正常解剖における遺体取り違え防止対策に関する状況調査実施について

本年3月、北海道大学において遺体の取り違え事故が発生し、8月30日にその調査報告が同大学歯学部ホームページ公表されたことを受けて、解剖体委員会より、再発防止のための遺体管理体制のあり方を検討することを目的とした各大学の取組状況を調査したい旨、提案があった。協議の結果、賛成多数で調査を実施することが承認された。

上記の2019年（令和元年）度第10回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人（監事）はここに記名押印する。

2019年（令和元年） 月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人